

国際規格 IEC60044-1、IEC60044-2対応

計器用変成器誤差試験装置

INSTRUMENT TRANSFORMER TEST SET DAC-VCTT-8



本機器は電流比較型変成器を使用した自動平衡ブリッジで計器用の変流器、変圧器の 比誤差・位相角を本体1台で測定できます。

オプションのレシオアダプターとの組み合わせで標準器と異なる変成比の試験も行う事ができます。

特徵

- ●国際規格 IEC60044-1、IEC60044-2対応です。
- ●計器用変圧器(VT)・変流器(CT)の比誤差、位相角、試験電圧・電流、周波数測定ができます。
- ●装置内部負担補償回路を内蔵していますので装置内部負担は0.1VA以下です。
- ●電子式負担装置DAC-PBVC-8との組み合わせで0負担試験が可能
- ●標準VT・CTの誤差値を登録でき、自動補正ができます。 登録台数 : VT・CT 各10台 ・ 登録試験点 : 1台当たり20点
- ●比誤差表示は%又はRCF(Ratio Correction Factor)、位相角表示は Min又はcradが選択できますのでANSI/IEEE試験にも便利です。

総研電気株式会社

http://www.soken-jp.com

計器用変成器誤差試験装置 DAC-VCTT-8

INSTRUMENT TRANSFORMER TEST SET

仕様

●試験方式 被試験器と標準器との同比試験方式 ※標準VT・CTはオプション

●被試験変成器

計器用変圧器 : 定格二次電圧 : 190/3V、110/√3V、110V、120V····· A

150V, 200V, 230V

100/3V, 110/3V, 200/3V B

計器用変流器 : 定格二次電流 : 5A 、1A

●測定範囲

比誤差・位相角 : 測定レンジ 比誤差 位相角

2%0~±1.999%0~±99.9分20%0~±19.99%0~±999分

電圧範囲: VT 定格二次電圧設定の2~120% ※定格二次電圧Aにおいて

定格二次電圧設定の5~200% ※定格二次電圧Bにおいて

電流範囲 : CT 定格二次電流設定の1~200%

電圧計 : 0~300V 電流計 : 0~10.5A 周波数 : 45~66Hz

●分解能

比誤差、位相角 測定レンジ 比誤差 位相角

 2%
 0.001%
 0.1分

 20%
 0.01%
 1分

●確 度

比誤差 : ±(3%rdg+2digits)※定格20%未満は±(3%rdg+3digits)位相角 : ±(3%rdg+2digits)※定格20%未満は±(3%rdg+3digits)

電圧・電流 : ±(3%rdg+3digits)

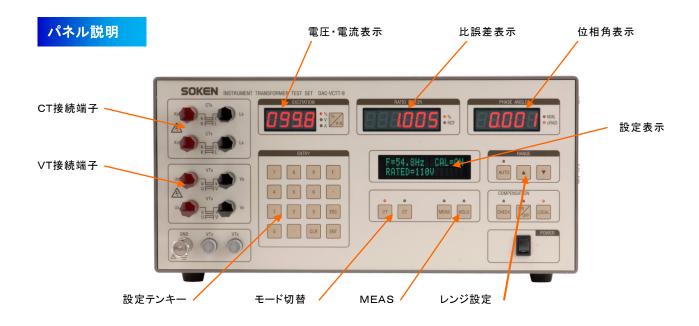
周波数 : ±0.1Hz以下 ●装置内部負担 : 0.1VA以下

◆入力電源 : AC100~240V±10% 50/60Hz

●インタフェース : USB(2.0/1.1) ※ご要望によりGP-IBも可能

●使用環境 : 温度 5℃~35℃ 、湿度 35%~80% ※非結露

●寸法·質量 : W430×H200×D380(mm) 約20kg



計器用変成器誤差試験装置 DAC-VCTT-8 INSTRUMENT TRANSFORMER TEST SET

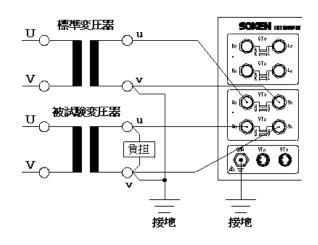
機能説明

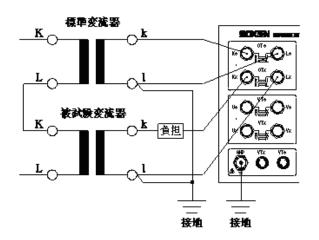
計器用変成器は二次側に接続するインピーダンス(負担)によって誤差が変化します。そのため計器用変成器の試験に際しては、その変成器が実際に使用される時に二次側に接続される計器類の内部インピーダンスと等価なインピーダンスを接続して試験する必要があります。近年、計器用変成器の二次側に接続される計器類は電子化され、それに伴い誤差試験装置自身の内部負担よりも小さい指定負担や零負担の条件で試験しなければならない場合があります。この状況に対応する為、本誤差試験装置DAC-VCTT-8は負担0の設定でも試験できる様に装置自身の自己負担をOにするための補償回路が内蔵されています。弊社の電子式負担装置DAC-PBVC-8と図の様に組み合わせる事によって真の0負担を含めた任意の負担条件で計器用変成器の誤差試験を行う事ができる様になっています。

接続図

VT試験

CT試験





レシオアダプター(オプション) DAC-RAV-2/RAC-2

自動計器用変成器誤差試験装置DAC-VCTT-8のオプションで標準VT/CTと被試験器の変成比が異なる場合でも変成比を等しく変換設定でき、同比試験と同じ様に試験を可能にする装置です。標準器の変更を最小限にする事で試験のスピードアップ及び合理化につながります。



●レシオアダプター設定範囲 (Ks:標準器の変成比 Kx:試料の変成比)

VT用 : DAC-RAV-2 Ks/Kx 0.5000~2.0000 CT用 : DAC-RAC-2 Ks/Kx 0.5000~2.0000

●設定方法

同比の場合 例 Ks/Kx=1 設定値1.0000

異比の場合 例 Ks=100 Kx=80

Ks/Kx=1.25 設定值1.2500

INSTRUMENT TRANSFORMER TEST SET

本機器は計器用変成器を設置現場で精密に誤差試験ができる装置です。



特徵

- ●1台で計器用変圧器・変流器(VT,CT) の試験が可能
- ●アルミトランクケース型(小型軽量)で現場試験に適します

仕様

標準器との同比試験 ※標準器オプション ●試験方式 ●被試験計器 VT 定格二次電圧 110V、110V√3V

CT 定格二次電流 5A、1A

● 測定範囲 比誤差・位相角 ε 2%レンジ ε ± 1. 999% 、 θ : ± 19. 99分

 ε 20%レンジ ε ± 19.99% 、 θ : ± 199.9分

VT二次電圧 110V定格 2. 0V~220V

110/√3V定格 1.2V~127V

●CT二次電圧 5A定格定格0. 1A~10A

> 1A定格 0.02A~2A

●測定確度 ±(3%rdg+4digits)※定格の20%以上

±(3%rdg+6digits)※定格の20%未満

○入力電源 AC100V~240V 50/60Hz

●寸法•質量 : W430×H180×D320(mm)約10kg

その他製品 標準変圧器・変流器

本機器は計器用変成器試験時の変圧器・変流器 の標準器として使用するものです。

●共通仕様

·定格負担 : 15VA ·階級: 0.1 •周波数 : 50、60Hz

※詳細仕様はお問い合わせください。





標準 VT

標準 CT

2021-06-22



SOKEN 総研電気株式会社 http://www.soken-jp.com

〒182-0036 東京都調布市飛田給 1-34-22 TEL 042-490-6926 FAX 042-490-6806

本社・工場

■大阪営業所: 〒570-0093 大阪府守口市浜町 1-1-8 TEL 06-6991-9388 FAX 06-6991-9389